



田村市立都路中学校

学校だより 第16号

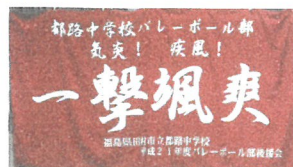
令和6年7月25日(木)
発行責任者：校長 佐藤 仁
TEL：0247-75-2009

めざす生徒像：自らの志を語り、目標に向かって主体的に努力できる生徒

めざす学校像：志を育む学校 学び合い、高め合う学校 信頼され、愛される学校

第67回福島県中学校体育大会バレーボール競技 **第3位!**

7月22日(月)、24日(水)、まるさん・あったまるアリーナ(南相馬市)を会場に、福島県中学校体育大会バレーボール競技が行われました。田村支部中体連総合大会で優勝、県中地区中学校体育大会3位と活躍した本校女子バレーボール部が出場しました。



【県大会の結果】

1 回 戦	対 高田中学校 (会津1位)	勝利
	セットカウント 2-0 (① 25-20 ② 25-20)	
準々決勝	対 中央台北中学校 (いわき1位)	勝利
	セットカウント 2-0 (① 25-18 ② 25-23)	
準決勝	対 中村第一中学校 (相双1位)	惜敗
	セットカウント 0-2 (① 13-25 ② 23-25)	
代表決定戦	対 安達中学校 (県北1位)	惜敗
	セットカウント 1-2 (① 25-20 ② 19-25 ③ 21-25)	

1回戦から東北大会出場をかけた代表決定戦まで、楽な試合は1試合もありませんでした。どの試合も取られたら取り返す、ゲームの流れが来たと思えば相手チームに流れがってしまうシーソーゲームで、緊張の連続だったと思います。6人という誰も欠くことができない状



況の中、4試合を全力で戦い抜き、県大会3位という素晴らしい結果を残しました。選手達の東北大会出場への執念に、互いに信じ励まし合いながらの全力プレーに、心から拍手を送ります。

試合中、サービスエースが決まったり、スパイクやブロックが決まったりした時、全員で互いを称賛し合う姿、劣勢であればあるほど互いに声を掛け合い鼓舞し合う姿に、これまで培ってきたチームワーク、信頼の強さを感じました。「練習はうそをつかない」、「流した汗は必ずむくわれる」を体現した大会でした。

お忙しい中、大会会場に足を運んでいただいた保護者の皆様やご家族の方々、地域の皆様、応援ありがとうございました。皆様の熱いそして温かい応援や声かけが選手一人一人に県大会という大舞台で臆することなく戦う元気や勇気、パワーを与えました。心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

県大会でのバレーボール部員のがんばりを観て、大げさな言い方かもしれませんが、「子どもには無限の可能性が秘められている」と感じました。その可能性に子ども自身が気づいていない場合があります。日々の教育活動を進める中で、私たち教員には子ども一人一人が持つ秘められた可能性を見だし、指導や支援を通して育てていく責任があるという思いを強くしました。人生100年時代となった現代において、中学校時代はわずか3年です。その3年間の中で、子ども達が自分の可能性に気づき、育み、自信を持って中学校卒業後のステージへ巣立って行けるよう、教員としての指導力を高めていきたいと思えます。